生徒指導・進路指導論

科目ナンバリング　ESS-111
教職　　選択　　2単位

杉坂　郁子

1. 授業の概要（ねらい）

生徒指導と進路指導は、ともに人格のより良い発達を支援するという目的を持ち、密接な関係にある。子どもたちを取り巻く社会状況が急激に変化する中、多様化、複雑化するこれらの指導について、知識や理論をふまえた上で、事例を取り上げながら、実践に役立つ考え方を学ぶ。

2. 授業の到達目標

生徒指導は単なる問題行動への対応のみを指すものでない。また、進路指導は本来、単なる進学や就職のための出口指導ではない。生徒指導、進路指導の意義を正しく理解するとともに、学校現場で実践するための基礎的な力をつける。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の振り返りシートの内容を点数化したもの、発表の回数と内容、授業への出席・取組状況　（70%）
レポート（30%）

4. 教科書・参考文献

教科書
特定の教科書は使用しない。授業の際、資料を配布する。

5. 準備学修の内容

・授業の最後に次回の内容の予告をするので、その内容について調べてくる。
・教育に関する時事問題、ニュースなど関心を持ち、情報収集に心がける。
・教育問題に関して、周りの者（友人、家族等）と意見を交換する機会を持ち、人の考え方を理解しながら、
　自分の考えも的確に伝えられる訓練をしておく。

6. その他履修上の注意事項

・1回目の授業で、授業方針の提示、座席決め・グループ決めを行うので、1回目から必ず出席すること。特別の事情があり
　出席できない場合は、必ず事前に杉坂の研究室に来ること。2回目以降の突然の受講は出来ない。
・座席指定のグループ学習を取り入れるので、受け身で座っているだけの学生、他とのコミュニケーションを学生には適さない。
・授業規律を重んじる。遅刻は出来ない。体調管理をしっかり行い欠席は極力しないこと。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション、授業の受け方について、座席決め・グループ決め
　　生徒指導に関する原体験の振り返り
【第2回】　生徒指導とは何か①
　　授業における生徒指導、生徒指導の意義
【第3回】　生徒指導とは何か②
　　（生徒指導提要、生徒指導リーフより考える）
【第4回】　生徒指導とは何か③
　　（『子どもと学校』（河合隼雄）の抜粋より考える）
【第5回】　統計から生徒指導考える。（暴力行為）
　　事例から考える。

【第6回】　統計から生徒指導考える。（不登校）
　　事例から考える。
【第7回】　生徒指導からホームルームづくりを考える。
　　（居心地のよいクラスとは）
【第8回】　いじめについて考える
　　（いじめの定義と変遷）
【第9回】　いじめの未然防止
　　（いじめのサイン）
【第10回】　いじめへの対応
　　（事例から考える）
【第11回】　進路指導とは何か
　　（進路指導とキャリア教育、キャリア教育が求められる背景）
【第12回】　カウンセリングマインドとは
　　（カウセリングマインドとゼロトレランス）
【第13回】　校則について考える
　　（校則と法的位置づけ）
【第14回】　事例研究①
　　（性的マイノリティの生徒）
【第15回】　事例研究②
　　（少年事件から生徒指導を考える）